

マニフレックス



勝間和代さん × 蟹江憲史さん
経済評論家 慶應義塾大学
大学院教授

自分が変われば、
未来が変わる！

持続可能な未来をつくるために何を考え、
どう自分ごととして行動していくべきなのか、
ミスターSDGs・蟹江憲史先生と
経済評論家・勝間和代さんに伺った。

photo:Shiro Miyake text:Ayaka Sagasaki design:Takayoshi Ogura

注目の高まるSDGs
今後は「自分ごと」として
行動する段階へ

勝間 この数年間で、SDGsへの注目度はかなり上がってきましたね。
蟹江 今、日本での認知度はおよそ50%とされています。けれども、言葉を知っていることと内容を理解していること、「自分ごと」として行動を起こすことはまた別物です。
勝間 先生はご自宅を実験的にSDGsハウスとして建てられましたね。いちばんの興味は、コストが上がったか、

睡眠の質は数値化できる
マニフレックスにしてから
80点超えの高得点に

蟹江 SDGsハウスの寝具にはマニフレックスを選びました。これがとて



マットレスに金属製のスプリングが使われていると輸送時の移送コストやCO2の排出量も増加。また、リサイクルに関しては現実的に困難でその多くが粗大ごみになってしまう。

期間が延びたかだと思えますが……。蟹江 どちらもYESです(笑)。つまり手間とコストをかけさえすれば、環境を守る技術はたくさんあることがわかりました。あとはその取り組みがどれほど普及するかですね。勝間 確かにSDGsを実践するには、コストとのバランスも重要です。蟹江 そうですね。初期費用がかかっても運用時にコストを下げたり、耐用年数が長くなればコストは低くなることも考えられます。ただ、現状は将来世代に転嫁しているコストが正しく考慮されていないと考えられます。たとえば、CO2排出増加による気候変動でいざ水害が起こったとすると、その時に莫大なコストがかかってしまう。本来は、その潜在的リスクもコストとして考える必要があるでしょう。勝間 そう考えると、企業や消費者がSDGsに反する行動をしたときにはそれなりのコストを支払う逆インセンティブ政策のような仕組みが有効かもしれませんね。

も寝心地がいい。子どももいつもマットレスに顔や腕をくっつけるように寝転んで気持ちよさそうにしています。勝間 私は今、「睡眠は万能薬」と言っているのですが、心身の健康を保つためには8時間、質の高い睡眠を取るのが理想的です。私自身は毎晩、スマートウォッチで睡眠の質を計測していて、たとえば今日は睡眠時間が7時間59分83点でした。80点を合格ラインとしているのですが、マニフレックスの枕、ピロートップランドとトップパーを使うようになってから、80点を超える日が目に見えて増えたんです。寝具は本当に大切ですね。蟹江 マニフレックスはSDGsへの取り組みも徹底しています。マットレスには金属コイルではなく独自のエコ素材を使用し、作る際に汚染物質を出さない。廃棄の際にも有害物質を排出せず、真空ロールアップ製法のおかげで輸送時のCO2も削減できます。

勝間 実は私、一昨年ベッドを買い替えたときにSDGs視点で寝具を選ぶ発想がなくて、スプリングのマットレスを買ってしまった。いざ到着してみた、ものすごく大きくて重くてとてもひとりでは持ち上げられない。半年に一度位置を変えるときも、人に頼んで手伝ってもらっています。マニフレックスのマットレスは軽くてひとりで移動させられると聞いて、その機能性にも驚かされました。しかも、想像よりはるかに価格がリーズナブル。こんなにいい製品があるという情報は、もっと広がるべきだと思います。蟹江 マニフレックス社が、1962年の創業時から環境を守る視点を持っていたというのは素晴らしいですね。勝間 私はSDGsを大切にしている会社が大好きなんです。それは消費者のことを思ってくれる可能性が高く、他のトラブルも少ないからです。蟹江 ただ、最近ほどの会社も17の目標のうちひとつくらいは対応していることが多く、さらにいくつかの目標に向けて努力しているか、他にマイナスイはないかなど、今後は消費者が厳しい目で見ることも必要でしょう。勝間 そうですね。よくエシカル消費と言われますが、要は共存共栄の視点を持つということです。これからは誰もが、自分だけではなく、社会も地球も幸せになるような配慮をするようになればいいわけですね。

マニフレックスの取り組み



マニフレックスのマットレスやピローに使用されている芯材「エリオセル®」は、水で発泡させた次世代高反発フォーム。生成過程において人体や地球環境に有害な物質を使用せず、燃焼させても有害ガスが発生しないことから、世界的なエコロジー認定機関である「エコテックス® スタンダード100」の認証を取得。もちろん、最終処分に行き詰まるプラスチックやリサイクルが困難な金属製スプリングも不使用。また、理想的な寝姿勢をしっかりと支えてくれる適度な反発力は最長で15年の長期保証。買い替え頻度も少なくできる。

1/8と小さくなって届く真空ロールアップ製法でCO2も削減。

エリオセル®

かつま・かずよ (株) 監査と分析取締役。中央大学ビジネススクール客員教授。なりたい自分になるための教育プログラム「勝間塾」を主宰する他、YouTubeでも活躍。

かにえ・のりか 慶應義塾大学SFC研究所 xSDG・ラボ代表。専攻は国際関係論、サステナビリティ学。SDGsの第一人者として政府委員を多数務める。

ウイルスを吸着して破壊、99.99%減少させる抗バクテリア・抗ウイルス寝具をスイス・ハイキュ社と共同開発。<マニフレックス×ハイキュ ヴィロブロック シリーズ>は寝室を大きな安心で包む。

トッパー 22,000円(税込)~
マットレス 165,000円(税込)~ 12年長期保証付

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Have a Good Sleep & Make a Good Future !

質の高い睡眠には
「未来」を変える力がある。



勝間和代さん

蟹江憲史さん



体と地球に優しい寝具

